

重点目標一覧表

【平成25年度重点目標】

担当部局名 交流文化芸術センター/市立美術館

【平成26年度重点目標】

重点目標	交流・文化施設の建設	重点目標	文化創造都市としての「育成」事業の推進	
具体的な重点取組項目（箇条書き）		具体的な重点取組項目（箇条書き）		
達成状況・達成度		期限・数値目標等		
1	<p>工物品質の確保と工期内竣工に向けた工事監理と連絡調整</p> <p>外構、緑地広場工事が地域経済への波及と地元企業育成に繋がりに円滑な施工が可能となる発注方法の確立と早期発注</p> <p>総合評価方式の提案が地域経済や地域文化の向上に生かされ施工者の技術力がより発揮される提案の活用</p> <p>開館に向けた機運の高まりに繋がる工事情報の発信</p>	<p>達成状況・達成度</p> <ul style="list-style-type: none"> 舞台技術研究会、美術館研究会を設け、より市民に親しまれ、利用しやすい施設とするための意見を反映させた。 建築基準法施行令一部改正に伴い、より安全な大ホールの天井構造としたり、スライド条項・インフレ条項への対応等により、一部の工期を2ヶ月間延長した以外は、確実な施工がなされた。 定例会議等を開催し、工物品質確保、工期の進捗管理を行った。 本体工事の進捗状況に合わせ、早期の発注を行った。 工区を細分化し市内業者へ分割発注することで、地元企業育成を図る機会を設けた。（地元企業への発注額3億8,500万円） 	<p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>芸術家ふれあい事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもと音楽家が出会うクワソコナート・ワークショップを実施します。 各地域の公民館などを会場に地域ふれあいコンサートの開催します。 <p>参加・体験型事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加・体験型講座、創造公演を実施します。 子どもアトリエプログラムの試行 絵画、木彫、版画、写真等の講座の実施 他の文化施設との連携 	<p>期限・数値目標等</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内小学校全25校で実施（5月～1月） 市内9地域で実施（5月～1月） ワークショップの開催と舞台作品の発表 H27本格実施に向けたプログラムの試行 講座の開催（3回程度） 館長、プログラマー企画会議を立ち上げ、市全体の文化振興に当たる。
	<p>提案内容の調整を行い、事業の実施を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「市内業者発注45%」の達成率が100%を超えた。 文化活動活性化事業を10回以上行った。 東京フィルコンサート 親子木彫り体験 建築家 設計者柳澤孝彦講演会 飯田いの有効活用 谷本賢一郎ファミリーコンサート 青島広志のおしゃべりコンサート ニューイヤークラシックコンサート 等 <p>工事見学会の開催（団体見学会4回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページで工事状況を紹介した。（毎月更新） 行政チャンネルでシリーズ化（6回放映） 模型、工事写真の展示を随時実施した。 仮パンフレットを作成し広くPRした。 	<p>重点目標</p> <p>市民と共に歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>施設運営への市民参加の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民サポーターの組織を立ち上げ、サポーターミーティング後、活動していただきます。（施設スタッフと共にボランティアとして施設運営を担う） うえだアーツ・スタッフ・アカデミーの開催（基礎講座、専門講座を受講し、地域とアーティストを繋ぐリゲ-を養成します。） 友の会の会員募集と組織の立ち上げ <p>市民協働を目的とした事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の皆さんによる開館を祝う事業を開催いただきます。（冠事業募集） <p>実行委員会等の一員として市民に参加いただく事業展開をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもアトリエの運営に携わる市民組織の立ち上げ、プログラムを作成します。 	<p>期限・数値目標等</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月以降随時サポーターミーティングを開催 7月から基礎講座6回と専門講座の開催 7月から会員が各事業に参加しやすい環境を整える。 市民から事業を募集し、冠を付与して開催する。 実行委員会主催事業の開催 市民による運営委員会で検討し、プログラムを作成する。 	
	<p>重点目標</p> <p>交流・文化施設の開館準備</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>市民にどのような施設ができ、どのように利用できるかを示す条例の制定、利用方法及び受付方法等の確立</p> <p>開館記念事業の計画、推進</p> <p>市民に来場いただき楽しんでいただくための、市民要望を取り入れた 様々なジャンルの魅力的なラインナップづくり</p> <p>市民との協働の取組の推進</p> <p>市民サポーター組織の検討、実行委員会によるブレ事業</p> <p>運営管理、市民利用のための諸準備</p>	<p>達成状況・達成度</p> <ul style="list-style-type: none"> 条例、規則の制定に併せ、使用料金規則を定めた。 施設の使用料については、まつもと市民芸術館の使用料を参考として設定した。（松本市民芸術館の95%） 三層構造の特性を活かした大ホールの使用料や附属器具使用のセット料金を設定するなど、市民利用に配慮した料金設定とした。併せて使用料の減免基準を定めた。 <p>6月にホール系事業の市民アンケートを実施し、市民ニーズを把握した。（対象者3000人）</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートを基に育成、参加、鑑賞それぞれ事業の組み立て、出演交渉等を行った。 <p>市民の皆さんによる開館を祝う事業として、市民主催の冠付事業を募集した。（応募34件）</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化の薫るまちづくり実行委員会を開催し、委員に対し工事の進捗状況、条例の説明、また、委員会主催の平田オリザ氏による講演会を開催した。 美術館では、東信美術会等と館の運営について懇談、協議した。 <p>ピアノ等重要備品については、債務負担行為によりH26年度の発注準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設運営、事業開催等については、国・県等の助成金の確保に努めた。 愛称を広く募集し、選考委員会、ワーキングチームによる愛称選考に向けた準備を行った。 市民利用に供するため、説明会を開催し、3月1日から利用受付を開始した。 	<p>重点目標</p> <p>魅力ある「鑑賞」事業の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>ホール鑑賞事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 魅力的な公演を開館記念事業として展開します。 <p>市立美術館鑑賞事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 常設展示室で郷土作家を顕彰し、作品を展示します。 展覧会等を開催（企画展）します。 ギャラリーコンサートなどで、鑑賞の輪を広げます。 <p>広報宣伝活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 専用ホームページで情報をお届けします。 <p>事業経費の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 国、県等の助成金を活用します。 地元メディア、企業等との連携強化、寄附（企業メセナ）と寄附金を呼びかけます。 <p>平成27年度以降の事業計画作成</p>	<p>期限・数値目標等</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民要望を参考とした公演や身近で親しみのある事業の実施に努める。 公演ごとにアンケート調査を実施し、常にニーズの把握に努める。 市民要望を参考とした作品展や身近で親しみのある事業の実施に努める。 広報、機関紙、マスメディア等の活用 引き続き国・県等の助成金確保に努める。 企業メセナ等の行動計画の策定 大坂の陣400年、大河ドラマ関連も含め引き続き、多様な事業を計画する。
2	<p>重点目標</p> <p>サントミュージゼのスムーズな開館と適正な運営・管理</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>施設関係（本体工事、付帯工事、維持管理）</p> <ul style="list-style-type: none"> 本体工事の竣工と引渡し 付帯工事の品質確保と早期竣工 円滑な施設運営のための維持管理 <p>開館に向けた諸準備</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の運営・管理体制の構築とスタッフ研修の実施 駐車場及び周辺交通対策、公共交通利用対策を行う。 決定した愛称、ロゴマークの作成と活用 <p>舞台設備等の捜査の習熟と運転調整</p>	<p>期限・数値目標等</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月中に引き渡しを受ける。 開館までに一定の工事を終了させる。 総合管理業務の委託契約を締結し、スムーズな施設の維持管理に努める。 保全計画及び長期修繕計画の作成 全スタッフの勤務体制を調整し、管理・運営体制を整える。 親しみやすい施設を目指し、ロゴマーク等を有効活用する。 機械類等の操作習熟に努める。 		

市長指示事項	市長指示事項
<p>交流・文化施設については、運営方法も含め開館に向けて着実に取り組むこと。</p>	<p>26年度を「文化創造元年」と位置付け、創造の気運が高まるよう、市民に分かりやすく伝えながら各種事業の展開に努めること。</p> <p>市民サポーター組織については、成功事例も参考にしながら充実できるよう取り組むこと。</p> <p>施設完成後のメンテナンスについては、万全を期すよう方法を工夫し対策を講ずること。</p>